

**三菱自動車、第46回東京モーターショー2019 出品概要  
電動 SUV コンセプトカー『MI-TECH CONCEPT』及び新型軽コンセプトカー  
『SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT』を世界初披露**

三菱自動車工業株式会社(本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車)は、第46回東京モーターショー2019(会期：2019年10月24日～11月4日、会場：東京ビッグサイト - お台場周辺エリア)において、スモールサイズの電動 SUV コンセプトカー『MI-TECH CONCEPT (マイテックコンセプト) \*1』及び新型軽コンセプトカー『SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT (スーパーハイト軽ワゴンコンセプト)』を世界初披露します。

また、本年3月のジュネーブ国際モーターショーで世界初披露したミッドサイズの電動 SUV コンセプトカー『MITSUBISHI ENGELBERG TOURER (ミツビシエンゲルベルク ツアラー)\*2』を日本初披露するほか、プラグインハイブリッドEV『アウトランダーPHEV』、クロスオーバーSUV『エクリプス クロス』、ミニバン『デリカ D:5』、軽ハイトワゴン『eK クロス』など、国内で販売する主力モデルも出品します。



MI-TECH CONCEPT



SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT

## 1. 『MI-TECH CONCEPT (マイテックコンセプト)』概要 (世界初披露)

『MI-TECH CONCEPT』は、「光と風を感じながら大地を駆け抜ける電動 SUV」をコンセプトとし、軽量・小型化した新しいプラグインハイブリッド EV (PHEV) システム、4 モーター方式の電動 4WD システム、先進の運転支援技術と予防安全技術をスモールサイズの SUV に凝縮した、当社ブランドメッセージである“Drive your Ambition”<sup>\*3</sup> を体現するコンセプトカーです。

### (1) PHEV システム

スモールサイズ SUV に搭載するにあたり、発電用エンジンを従来のガソリンエンジンからガスタービンエンジンとして軽量・小型化を図りました。EV 走行モード及びシリーズ走行モードによって、電動車ならではの滑らかで力強い走りを実現する新しい PHEV システムです。

### (2) 電動 4WD システム【Quad motor (クアッドモーター) 4WD システム】

モーター2 基で構成する三菱自動車の独自技術「デュアルモーターAYC<sup>\*4</sup>」を前輪と後輪それぞれに搭載した 4 モーター方式の電動 4WD システムを搭載し、四輪すべてに最適な駆動力を伝えることを可能としました。日常では安心・安全な思い通りの操縦性を実現、オフロードでは圧倒的な走破性を発揮します。

### (3) 先進の運転支援技術及び予防安全技術

先進の光センサーを用いたセンシング技術により検知した様々な情報を、フロントの AR ウィンドウシールドに映し出すヒューマン・マシン・インターフェイス (HMI) を搭載。ドライバーに的確な注意喚起を行うとともに、ステアリング及びブレーキ操作をサポートする運転支援技術「MI-PILOT (マイパイロット)」、衝突被害を回避または軽減する予防安全技術によりドライバーに安心・安全、そして運転する喜びを提供します。

また、ブース内ではコンセプトカーを様々な角度や距離から見る事ができる VR (ヴァーチャル・リアリティ) 展示を行います。テーブル上にコンセプトカーを説明する映像が映し出され、回転、拡大、縮小、シーンの切り替えなど VR ならではの様々な演出を俯瞰視点でご体験いただけます。加えて俯瞰視点から周囲を見渡すだけでなく、回りこんだり、覗き込んだり、下から見上げたりと自由に移動や、アングルを変更しながらお楽しみいただけ、『MI-TECH CONCEPT』の世界観をご体感いただけます。

## 2. 『SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT (スーパーハイト軽ワゴンコンセプト)』概要 (世界初披露)

『SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT』は、「いろいろなところに行ってみよう、もっと遠くまで行ってみよう」というドライバーの気持ちに応える新世代のスーパーハイト軽ワゴンです。

スーパーハイト軽ワゴンならではの広々とした居住空間を実現し、同カテゴリーに求められる性能と機能を盛り込みながら、三菱自動車らしい SUV テイストのデザインを実現させました。居住空間を最大化させながら、キビキビと小気味よい走りを実現。また、高速道路同一車線運転支援技術「MI-PILOT」や、衝突被害軽減ブレーキシステム、踏み間違い衝突防止アシストなど「サポカーS ワイド」に該当する予防安全技術を採用することで、ドライバーの負担を軽減し、乗る人すべてに安心・安全を提供します。

### 3. 『MITSUBISHI ENGELBERG TOURER (ミツビシエンゲルベルクツアラー)』 概要 (日本初披露)

『MITSUBISHI ENGELBERG TOURER』は、ツインモーター4WD方式のプラグインハイブリッドEV(PHEV)システムを搭載した、ミッドサイズの新世代クロスオーバーSUVのコンセプトカーです。どんな気象条件や路面状況でもドライバーが自信をもってドライブできる高い走行性能と、PHEVならではの長い航続距離を特長としています。またPHEVシステムを構成する様々なコンポーネントを搭載しながら、3列シートによる多人数乗車を可能とする優れたパッケージングにより、SUVとしての魅力をいっそう高めています。

### 4. 「電動 DRIVE HOUSE」

電動車、V2H 充放電機器、太陽光パネル、家庭用蓄電池などで構成する V2H<sup>\*5</sup> システムをパッケージ化し、販売・設置からアフターメンテナンスまでをワンストップ化したサービスである「電動 DRIVE HOUSE」を本日より一部地域で販売開始しました<sup>\*6</sup>。三菱自動車ブースでは、プラグインハイブリッドEV『アウトランダーPHEV』とともに展示し、太陽光発電による電動車への充電や、電動車から家庭への電力供給という流れをビジュアル化し、電気代の節約や緊急時の非常用電源としての利便性など、お客様に様々なメリットを提案します。

\*1：車名の「MI-TECH」の「M」は MITSUBISHI の頭文字、「I」は Intelligent (知性)、Ingenious (創意工夫)、Inspired (閃き) を意味します。「TECH」は Technology の略であり、三菱自動車の将来技術が多数搭載されています。

\*2：車名に冠したエンゲルベルクはスイス中央部にある山間部の村で、壮大なパノラマの景色を楽しむことができる有数のスキーリゾートであり、自然で人の手が入っていない地形で滑走するスキーのスタイル、フリーライディングを楽しむことができる場所として知られています。

\*3：“Drive your Ambition” は「行動範囲を広げたい、さまざまなことに挑戦したい」という志を持ったお客様の、想いに応えるクルマづくりを表現する当社のブランドメッセージです。

\*4：Active Yaw Control の略。

\*5：Vehicle to Homeの略で、EVやPHEVに蓄えた電気を家庭で使う仕組みのこと。

\*6：サービス提供は、東日本三菱自動車販売(株)世田谷店による一部地域。

三菱自動車の東京モーターショーに関する様々な情報を発信していくスペシャルサイトはこちら。

<日本語>

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/innovation/motorshow/2019/tms2019/>

<英語>

<https://www.mitsubishi-motors.com/en/innovation/motorshow/2019/tms2019/>

## 5. 出品車一覧

車名	台数		備考
	プレスデー	一般公開日	
MI-TECH CONCEPT	1台	1台	世界初披露（参考出品）
SUPER HEIGHT K-WAGON CONCEPT	1台	1台	世界初披露（参考出品）
MINISUBISHI ENGELBERG TOURER	1台	1台	日本初披露（参考出品）
アウトランダーPHEV	2台	2台	
デリカ D:5	1台	2台	
RVR	1台	2台	海外：ASX 北米：アウトランダースポーツ
エクリプス クロス	1台	1台	
eK ワゴン		1台	
eK クロス	1台	2台	
合計	9台	13台	

以上